

Spine Dynamics 療法認定申請の種類と必要様式

・枠内の数字は様式番号です。() 付は必ずしも必須としないものです。

必要書類	新規	セラピスト 上級格上げ	施設認定	セラピスト	
				認定資格	上級資格認定
Spine Dynamics 療法認定申請書*1	1	1	1	1	1
ココカラ主催 Spine Dynamics 療法研修会 該当研修会修了証の写し	○	アドバンス Ⅰ&Ⅱ コース 修了証	ベーシック Ⅱ実技 修了証 3名以上	ベーシック Ⅱ実技 修了証 1名	アドバンス Ⅱコース 修了証 1名
筋出力測定器の設置写真*2			○	(○) *6	(○) *6
体成分分析装置の設置 写真*3			○	(○) *6	(○) *6
上限心拍設定可能な酸素運動器 の設置写真*4			○	○	○
Spine Dynamics 療法理論に基づ く運動機器下記①～⑥の設置 写真					
①シンクロウェーブ	(○)				
②フレックスチェアー	(○)				
③ツイストチェアー	(○)				
④ストレッチングベンチ	(○)				
⑤ストレッチングスティック	(○)				
⑥その他の機器	(○)				
返信用封筒(角型2号)*5	○	○	○	○	○
400円分の切手	○	○	○	○	○

*1：認定申請書(様式1)は以下の2種の方法で入手が可能です。

(i)「ココカラホームページ」から「Spine Dynamics 療法認定制度のしおり」をダウンロードできます。

(ii) Spine Dynamics 療法認定事務局にご請求ください。
メールの添付で送信いたします。

*2：例えば、WBI測定可能な機器(コンビット、バイオデックス、アイソフォース、ミュータスなど)

*3：例えば、筋量率の測定分析可能な機器(体組成計、インボディーなど)

*4：例えば、定脈設定可能なエルゴメーター

*5：A4版の用紙を折らずにそのまま入る封筒(角型2号)に返送先住所・氏名を記入してください。

*6：セラピスト認定において提出ができない場合、患者様および利用者様のパフォーマンス向上のため、ケアプランを構築し、また評価システム(Spine Dynamics 療法認定規定(KCST-01:2015)5.2②)を実践していることを証明できる資料を提出してください。

は、2014年11月6日改訂版による改訂箇所です。